

EWiN

取扱説明書

Bluetooth ワイヤレス キーボード タッチパッド搭載 マルチペアリング



この度弊社の Bluetooth キーボードをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用する前に、必ず本書を真面目にお読みになり、正しく安全にご使用ください。

この説明書を商品とともに保管するようにお願いします。

また、この取扱説明書につきましては万全を尽くして作成しておりますが、万が一何かご不明の点、誤り、記載漏れなどお気づきのことがございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。

Get Win with EWiN

目次

1.製品仕様	1
2.パッケージ内容	1
3.各部の名称と動き	2
4.カバーをスタンドに	2
5.ご使用になる前に	4
6.LED指示ランプの反応に関して	4
7.充電に関して	5
8. Bluetooth 接続方法	6
9. 問題対処法--Bluetooth接続	7
10.接続端末の切替	11
11.マルチファンクションキー一覧表	12
12.問題対処法--キーの使用	13
13.タッチパッドの操作とジェスチャー	20
14. タッチパッドに関する注意事項	27
15. 問題対処法 -- タッチパッド	28
16. 節電モード	29
17. キーボードのメンテナンス	30
18. アフターサービス	32

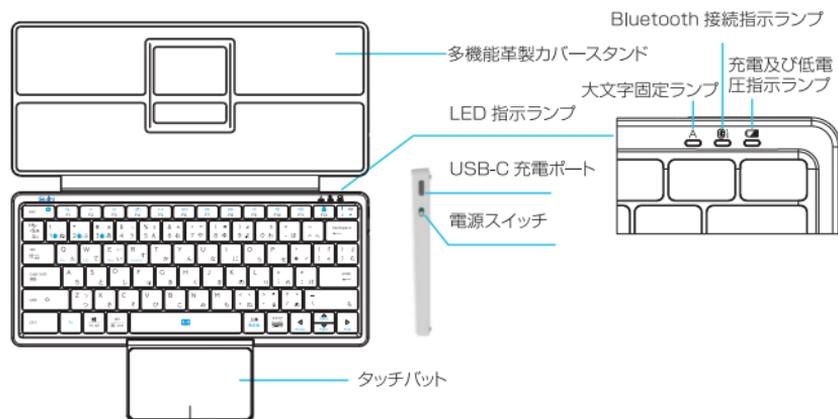
製品仕様

キーボードサイズ	289*128*12.5mm
タッチパッドサイズ	122*72mm
本体重量	460g
キー数 / 配列	78 キー
動作電圧	3.7V
キーボード動作電流	<3mA
タッチパッド動作電流	<13mA
待受電流	<1.5mA
休眠電流	<1mA
通信距離	10M
休眠時間	10Min
バッテリー容量	420mAh
充電電圧	直流 ===5V (250mAh)
ウイックアップ方式	キーウイックアップ

パッケージ内容

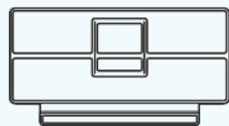
マルチペアリング対応 Bluetooth キーボード	1 個
多機能革製カバースタンド	1 個
USB-C 充電ケーブル	1 個
日本語取扱説明書	1 枚

各部の名称と動き

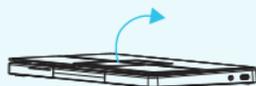


カバーをスタンドに変更する方法

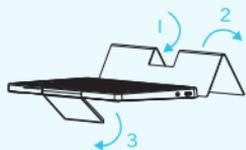
①この多機能革製カバーはキーボードを保護するだけでなく、折畳むとスタンドになります。



②キーボードの多機能革製カバーを開いてください。



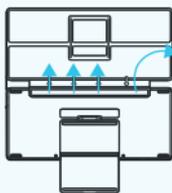
③指示図のように磁気吸着エリアを下押しして、且つカバーを後ろに半分に折り、完成した後タッチパッドを開いてください。



④スマホあるいはタブレットをスタンドの折り目の中間に置いてください。



⑤この多機能革製カバーをキーボードの磁気吸着エリアから取り外すことができます。



⑥これではあなたのスマホ或いはタブレットな快適に使用できます。



ご使用になる前に

1. 各部(キーボード本体、カバー及び USB ケーブル)は確実に入っているをご確認ください。
2. 保護カバーを外して、スタンドとして立ててください。

LED 指示ランプの反応に関して

1. 左一番目の「」: Caps Lock キーを押すことで、英数大文字と小文字の切り替えができます。

電源スイッチをオンにして電源を入れると、何秒間赤く点灯して消灯します。Capslock キーを押すと、「」ランプをオンにした後、ランプが赤く点灯し、アルファベットなどは大文字が入力できます。(一部の機種や入力アプリでは大文字を固定できない場合もあります)

2. 左二番目の「」: Bluetooth ペアリング: 電源 ON の状態で  +  /  /  を 1 秒短押ししてから 3 秒ぐらい長押しして、LED ランプが青く点滅し、キーボードがペアリングに入ります。

Bluetooth ペアリングが完了になったら、LED ランプの点滅が終了、消灯します。キーボードを使用している期間に LED ランプがずっと消灯しています。

デバイス切り替え:  +  /  /  を 1 秒短押しして、LED ランプが青く点滅してから消灯します。



3. 左三番目の「」：電源オン：電源スイッチを ON 側にしてから、LED ランプが数秒間赤く点灯して消灯します。

充電する時に LED ランプが赤く点灯して、充電完了になったら緑色になって点灯します。電圧は 3.3V より低いと、LED ランプが点滅します。

充電に関して

1. ご使用する前に付属の Type-C ケーブルでキーボードを充分充電してください。電気不足であれば、正常に使用できない場合があります。

2. 電量が少なく、電圧が 3.3V より低いと、左三番目の「」ランプが赤く点滅します。その時、キーボードを充電する必要があります。フル充電は 2.5~3 時間が必要です。充電する時に LED ランプが赤く点灯して、充電完了になったら緑色になって点灯します。

ご注意：

本キーボードの適用充電電圧電流は 5V (250mAh) です。充電する時に充電器の電圧をご確認ください。5V より高い電圧の充電器の使用をやめてください。電池を損傷する可能性があります。バッテリー寿命を延ばすために、充電完了したら、できるだけ早く充電ケーブルを抜き出してください。長時間使用しない場合はキーボードの電源をオフにしてください。

Bluetooth 接続方法

1. 右側の電源スイッチをオンにして、左三番目の「」LED ランプが数秒間赤く点灯して消灯します。

2. 第一台目の端末を接続する前に一度  +  を 1 秒押し、再度  +  (Bluetooth 接続ボタン) を 3 秒を押すと、左二番目の「」LED ランプが青く点滅して、キーボードがペアリングモードに入ります。

3. お使いの端末(PC、タブレット、携帯)の Bluetooth をオンにし、接続可能なデバイスを検索してください。

4. お使いの端末の Bluetooth 管理画面に本製品の認識 [Ewin BT Keyboard] という内容のポップアップが出て、「ペア」をクリックします。

5. 暫くして Bluetooth 管理画面に本製品の認識 [Ewin BT Keyboard] のところに接続済みと表示されましたら、接続完了になり、キーボードを操作できるようになります。

2 台目、3 台目の端末に接続する方法：

上記の 1 台目の端末に接続する方法をご参考の上、接続する前に  +  または  +  を短押しして、第 2 台目の端末と 3 台目の端末のペアリングを実行してください。この操作が完了した後 3 台の端末は全て待受状態になります。

※問題対処法※※

【Bluetooth 接続に関して】

(一) お使いのデバイスは本キーボードの Bluetooth を検索できない場合：

1. キーボードはペアリングモードであるかどうかご確認ください。キーボードは **fn** + **1** (fn) / **2** (fn) / **3** (fn) を 1 秒押してから 3 秒間押す必要があります。「**fn**」ランプが青く点滅すれば、キーボードがペアリングモードに入ります。

2. 本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまいます。一度本キーボードまたはご使用端末を十分充電してください。

3. ご使用端末の Bluetooth をオフにして、再度オンに設定してからペアリングをやり直してください。それもだめなら、ご使用端末を再起動してください。

4. 本キーボードの電源をオフ / オンにした後ペアリングをやり直してください。

5. ご使用端末と本キーボードの距離は遠いである可能性があります。距離は遠くなるほどブルートウースの信号が弱くなります。1m 以内をおすすめいたします。

6. キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を放射する電子機器があると、Bluetooth 接続を干渉する恐れがあります。場所を変えるか、ワイヤレス電波を放射する電子機器の電源または Bluetooth をオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

7. ご使用端末が最新 OS にアップデートしていなく、古い OS はバグや不具合の原因になります。一度 OS の更新状況を確認した上で、最新の OS にアップデートしてから接続をやり直してください。

(二) お使いのデバイスは本キーボードの Bluetooth を検索でき、ペアリングできない場合：

1. 本キーボードの電源をオフにした後ペアリングをやり直してください。

2. ご使用端末は本キーボードを接続したことがあり、端末の Bluetooth をオフにしてからオンにして、Bluetooth 記録一覧にある本キーボードの認識をタッチしても接続できないのです。その場合は本キーボードの認識を解除してから Bluetooth 接続をやり直してください。

3. 本キーボードがマルチペアリング可能で、複数端末で使用している場合は本キーボードが他の端末に接続されている可能性があります。その際にご使用端末の Bluetooth 管理画面に表示されている認識をタッチしても接続されません。「接続できませんでした」という内容のポップアップが出ます。

 +  /  /  でキーボードの接続先を切り替えてからご使用ください。

4. 本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまいます。一度本キーボードまたはご使用端末を充分充電してください。

5. お使いのデバイスのメモリーはいっぱいであるか CPU 使用率はとても高い場合、システムがフリーズする恐れがあります。必要ないアプリなどをアンインストールしてメモリーを解放するかお使いのデバイスを再起動してください。

6. キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を放射する電子機器があると、Bluetooth 接続を干渉する恐れがあります。場所を変えるか、ワイヤレス電波を放射する電子機器の電源または Bluetooth をオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

7. 本製品を複数点購入して同じデバイスで本製品の新しいキーボードをペアリングする時に Bluetooth 名前を混乱させて、ペアリングが出来なくなってしまう可能性があります。Bluetooth デバイス一覧の同じ Bluetooth 名前の記録を解除してから接続したいキーボードとのペアリングを実行してください。

(三) ペアリング実行中に PIN コードが表示されないが、PIN コードの入力が要求される場合：

ご使用の端末自体にすでに接続されたキーボード（有線キーボード・ノートパソコン搭載キーボード・タッチパネルなど）から、任意の数字（1 1 1 R1 234 など）を入力し接続をクリックします。次に接続したい Bluetooth キーボードから、先ほど入力した任意の同じ数字入力して Enter キーを押します。

(四) お使いのデバイスはキーボードの Bluetooth を検索でき、ペアリングもでき、キーボードは使用できない場合：

ご使用端末で本キーボードの認識を解除して、Bluetooth をオフ / オンにします。本キーボードを電源オフ / オンにしてから再度 Bluetooth 接続を実行してください。

(五) キーボードの Bluetooth 通信が頻繁に途切れる場合：

1. 本キーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、正常に動作出来なくなってしまう可能性があります。一度本キーボードまたはご使用端末を充分充電してください。

2. キーボードの周りに金属物や磁場またはワイヤレス電波を発射する電子機器があると、Bluetooth 接続の安定性に影響を与えます。場所を変えるか、ワイヤレス電波を発射する電子機器の電源または Bluetooth をオフにするか必要ない金属物や電子機器を遠いところへ持ち運んでください。

3. ご使用端末のメモリーはいっぱいであるか CPU 使用率はとても高い場合、システムがフリーズする恐れがあります。必要ないアプリなどをアンインストールしてメモリーを解放するかご使用端末を再起動してください。

4. お使いのデバイスは省電力モードであると、Bluetooth 接続は不安定になってしまう可能性があります。省電力モードをオフにしてください。

5. キーボードが 10 分間使用しない場合、省エネのために Bluetooth を自動的にオフにします。お手持ちのデバイスの Bluetooth 管理画面一覧に表示された本製品の認識が未接続と表示されています。任意のキーを押したら、キーボードが復帰し、Bluetooth は自動的に接続されます。

6. ご使用端末が最新 OS にアップデートしていなく、古い OS はバグや不具合の原因になります。一度 OS の更新状況をご確認をやり直してください。その上、最新 OS にアップデートしてから接続をやり直してください。

(六) キーボードが故障しているか検証する方法：

ご使用端末は他のマウスやキーボードと接続をし、他のマウスやキーボードは無事に接続できるが、本キーボードが接続できない場合は本製品故障の可能性が高いです。

本キーボードと他のデバイスとの接続を行い、他のデバイスでも接続できない場合は本キーボード故障の可能性が高いです。でなければ、本キーボード不良ではなく、お手持ちのデバイスは異常が発生している可能性が高いです。検証した結果、本キーボード故障だと思っている場合はお手数ですが、弊社にご連絡いただければ迅速に対応させていただきますので、ご安心ください。

接続端末の切替

本製品は 3 台の端末を接続する可能です。複数台の端末に接続している場合は **fn** + / / を押して接続先を切り替えることができます。

+ = デバイス1

+ = デバイス2

+ = デバイス3

マルチファンクションキー一覧表

動作モード	iOS/Android/Mac	iOS/Android/Mac	Windows	Windows
キー操作	直接押す	fn と同時に押す	fn と同時に押す	直接押す
 esc	ホームへ	Esc	既定のブラウザを開く	Esc
 F1	検索	F1	検索	F1
 F2	輝度下げる	F2	輝度下げる	F2
 F3	輝度上げる	F3	輝度上げる	F3
 F4	スクリーンショット	F4	スクリーンショット	F4
 F5	言語切替	F5	言語切替	F5
 F6	前の曲	F6	前の曲	F6
 F7	ポーズ / 再生	F7	ポーズ / 再生	F7
 F8	次の曲	F8	次の曲	F8
 F9	静音	F9	静音	F9
 F10	音量下げる	F10	音量下げる	F10
 F11	音量上げる	F11	音量上げる	F11
 F12	画面ロック	F12	画面ロック	F12

ご注意：

マルチファンクションキーを使用する際の事前準備では、必ず **fn** + **Q** / **W** / **E** / **R** を押して、使用している端末の OS に切り替えてください。

-  +  で Windows に切り替え
-  +  で iOS に切り替え
-  +  で macOS に切り替え
-  +  で Android に切り替え

ご利用の OS に応じて正しく切り替えを行い、正常に動作するようにご確認ください。

※※問題対処法※※<重要>

【キーボードのキー使用に関して】

問題(1)一部のキーを押して違う文字が入力される。

対処法：

1. 本キーボードは iOS/Android/Mndows/Mac に対応していますが(他ののデバイス<Switch、Chromecast や TV など>に対応していない)、ご使用前にキーボード印字通りに入力できるように一度  と組み合わせてキーボードのレイアウトをご使用端末の OS と一致するように設定してください。

-  +  で Windows に切り替え
-  +  で iOS に切り替え
-  +  で macOS に切り替え
-  +  で Android に切り替え

ご利用の OS に応じて正しく切り替えを行い、正常に動作するようにご確認ください。

2. 本キーボードは JIS 配列キーボードですが、英語配列キーボードとして認識されている可能性が高いので、一度レイアウトを設定してから動作確認してください。

WindowsOS：「設定」→「時刻と言語」→「地域と言語」→「言語」→「優先する言語」→「日本語」→「オプション」→「レイアウトを変更する」→日本語キーボード（106 キー / 109 キー）を選択して、パソコンを再起動します。

iOS：「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「Keyboard Type」から「JIS（日本語）」を選択します。（iOS 16/iPadOS 16 以上のバージョンのみ設定可能）

MacOS：「システム設定」→「キーボード」→「キーボードタイプの変更」→「キーボードの識別」→JIS（日本）

AndroidOS：「設定」→「言語と入力」→「キーボード」→「物理キーボード」→「Ewin BT Keyboard」→「キーボードレイアウトの設定」→日本語 109A/JIS

※設定がうまくできない場合はご使用の端末と OS をご確認の上、注文履歴よりメールにて弊社にご連絡ください。

上記 1、2 のことを実行した後キー入力は依然とすれる場合、原因はご使用端末がほかの英語配列キーボードと接続したことあり、デフォルトで本日本語配列キーボードを英語配列キーボードに識別したのです。

ご使用端末の Bluetooth デバイス一覧の接続記録を全部解除して、有線キーボードのケーブル / 2.4G 接続キーボードのレシーバーをデバイスから抜き出してご使用端末を再起動してから本キーボードのみの接続をやり直してください。このようにしてからご使用端末は本キーボードを日本語配列キーボードに識別でき、キーの入力は正常に復帰できます。

問題(2)かな入力をする前に、ご端末でかな入力方法をインストールする必要があります。

かな入力方法をインストールする手順：

iOS デバイス：

設定 ⇒ 一般 ⇒ キーボード ⇒ キーボード ⇒ 新しいキーボードを追加 ⇒ 日本語 ⇒ 「かな入力」を選択 ⇒ 「完了」をクリックします。

Win OS デバイス：

日本語入力方法のインストールパッケージをダウンロードしてインストールします。

Android OS デバイス：

「Japanese Full Keyboard For Tablet」という日本語入力方法ソフトウェアを例として追加手順を説明します。

1. 「Japanese Full Keyboard For Tablet」日本語方法ソフトウェアをインストールします。

2. 設定⇒その他の設定⇒キーボード及び入力方式⇒「使用可能なキーボード」をクリック⇒「Japanese Full Keyboard For Tablet」をクリック⇒「Hard Keymap」をクリック⇒「JP KANA」を選択

ご注意：Android OS では、キーボードは一般的に英語配列キーボードとして認識されるため、日本語配列キーボードを使用しても直接「かな入力」できないことが多いです。

Android 端末でかな入力希望の場合は、お使いの日本語入力アプリはハードウェアキーボードレイアウトにかな入力の項目があるかないかご確認ください。なければ、ハードウェアキーボードのレイアウトをかな入力に設定可能な日本語入力アプリをお使いください。

Mac OS デバイス：

システム環境設定→キーボード→入力方法→左下の「+」をクリック→日本語→「日本語-かな」を選択→「追加」をクリック→日本語→「日本語-かな」を選択→「追加」をクリック。

問題(3)文字入力と切替： +

ご注意：ご使用の端末および設定によってはうまく切替できない場合があります。

Windows 端末：

 + ：多国語入力アプリの切替（多国語の入力アプリがインストールされている場合）

 + ：複数日本語入力アプリの切替（複数の日本語アプリがインストールされている場合）

：日本語入力↔英数

：日本語入力↔英数

：日本語入力↔英数

 + ：ローマ字入力↔かな入力

 + ：ひらがな↔カタカナ↔半角カタカナ

 + ：複数の入力アプリ間の切替 (Windows の OS バージョンや設定によっては機能しない場合もあります)

Android 端末：

Android 端末は OS 上にお使いの日本語入力アプリによって、切替ショートカットキーが違います。

下記動作確認済みのショートカットを説明します。

1. 日本語フルキーボード For タブレット  +  : 日本語入力↔半角英数入力

2. ATOK  +  : 日本語入力↔半角英数入力上記ショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて弊社までお問い合わせください。

iOS 端末 :

入力方法の切替ショートカット :  + 

MacOS 端末 :

入力方法の切替ショートカット :  +  , 一部の古い機種は  +  キーとなります。

問題(4) 一部のキー説明(使用できないキーなど)

1. 本キーボードは多システム (Win/iOS/Android/Mac) 対応ですが、全てのキーは全部の OS デバイスで使えるわけではないです。

 は Win OS デバイスの日本語入力モードのみで使用できます。 も Win OS デバイスの日本語入力モードのみで使用できます。

 は iOS/Mac OS デバイスでは使用できないので Android OS デバイスでは日本語入力方法によって使用できない場合がありますが、Win OS デバイスでは日本語入力モードのみでできます。

F1~F12 は iOS/Android OS デバイスでは使用できないのです。、 は Android OS では使用できなく、iOS/Mac OS ではが使用できます。iOS/Mac 端末ではバックスラッシュのが印字通り入力できず、ローマ字モードまたは英数入力モードに設定してから、 +  +  を同時に押す

ことで入力できます。 は一部の古いバージョン Mac/iOS デバイスでは使用できないのです。 は AndroidOS デバイスでは入力方法 / 機種の違いによできない場合があります。

2. 青印字のアイコンと  を同時に押してください。

3.Windows/Android 端末では Ctrl+C で選択した内容をコピーして、Ctrl+V で貼り付けできますが、iOS と Mac 端末では Cmd+C で選択した内容をコピーして、Cmd+V で貼り付けしてください。

4.iOS デバイスでは、 +  でシステム切り替えをしないと、 + 青い印字の  /  /  /  が機能しない場合、 または  +  /  /  /  でお試ください。

問題(5) iOS デバイス (iPad/iPhone) のバージョンは 13.4 にアップデートされた後、「ライブ変換」がデフォルトでオンになっています。

日本語を入力して行くと自動的に候補を判別して漢字に変換されて、変換候補の画面が表示されない場合があります。お手持ちの iOS デバイスで「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」の「ライブ変換」をオフにすると、文字入力時に変換候補の画面が表示され、自由に入力候補を選択できます。

問題(6)キーボードのキーは反応悪い/遅延/連打である場合、下記のことをご確認をお願いします。

1.本キーボード以外の電波の干渉を受けると、Bluetooth接続はうまくできなくなる場合、キー反応も悪く/遅延になる可能性があります。他の電波を放射する機器の電源またはBluetoothをオフにするか遠いところへ持ち運んでください。

2.本Bluetoothキーボードまたはお使いの端末は電量不足であれば、動作は不安定になってしまう可能性があります。一度キーボードの電池を交換するかご使用端末を充分充電してからご使用ください。

3.お使いのデバイスはフリーズするまたはタイムリーにBluetooth信号を受信できない場合、キーの反応は悪く/遅延になる可能性があります。この際は、お使いのデバイスを再起動してからBluetooth接続をやり直してください。

4.キーの隙間にほこりなどがあると、キーの反応は悪く/遅延になり、連打になる可能性があります。キーボードを逆さまにして数回振動するか、ドライヤーでキーの隙間に向けてほこりなどを吹き飛ばします。

5.キーの連打はご使用端末のキーボードの繰り返し遅延の設定に関係もあります。WinOSデバイスを例として、設定方法を説明いたします。コントロールパネルからキーボードの繰り返し遅延の設定を適切にご調整をお願いします。非常に短いに設定すると、キーの連打が発生する可能性があります。

6.キーは反応悪い/遅延/連打であると、キーボードを電源オフにしてから、Bluetooth接続をやり直した後使用をお試しください。

問題(7)キーキャップが取れた場合、パンタグラフとキーキャップは破損ないと、キーキャップをパンタグラフの真上に置いて、キーキャップの角を順に押し付けて取り付けます。パンタグラフも取れた場合、パンタグラフをキー底部に取り付けた後キーキャップを取り付けます。

タッチパッドのクリックボタン操作とジェスチャーについて
※ご使用になる前にキーボードの作動モードがお使いの端末のOSと一致するように設定していることをご確認ください。

クリックボタンの操作：

左クリック：一本指でタップする。タッチパッドの左クリックボタンを押す。

右クリック：一本指でタップする。タッチパッドの右クリックボタンを押す。

Windows OS 端末

1. ご使用する前に  +  を押して、Windows OS に切り替えてください。

2. Win10 と Win10 以上のバージョンが必要です。Win10 以下バージョンのデバイスではいくつかのジェスチャーが使用できませんが、あらかじめご了承ください。



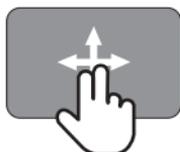
マウスの左クリック：
1 本指でタップする。



ポインターが動く：
1 本指でスライドする。



マウスの右クリック：
2 本指でタップする。



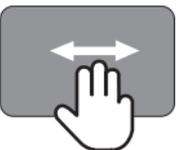
スクロール：
2 本指を上下左右にスライドさせると、スクロールできます。



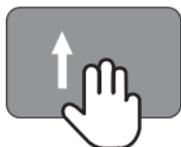
拡大 / 縮小：
2 本指でピンチオープン / ピンチクローズすると、拡大 / 縮小できます。



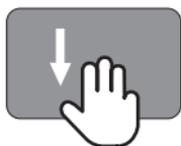
検索：
3 本指でタップすると、検索機能が使用できます。



開いているアプリを順に切り替える：
3 本指を左右にスライドさせると、開いているアプリを順に切り替えます。



開いているすべてのアプリを表示する：
3本指で上にスライドさせると、開いているすべてのアプリを表示できます。



デスクトップに戻る：
3本指で下にスライドするとデスクトップに戻ります。



キャプチャーする：
4本指でタップすると、キャプチャーすることができます。

ご注意：WindowsのOSバージョンによっては一部の操作は相違がある、または反応しない場合があります。

iPad OS 端末

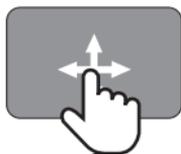
ご注意：

1. ご使用前に **fn** + **W** を押して iOS に切り替えてください。
2. タッチパッドをご使用になる前には、ご使用のデバイスのOSバージョン及びタッチパッド機能が有効に設定していることをご確認ください。お手持ちのデバイスでタッチパッドを有効に設定する方法：

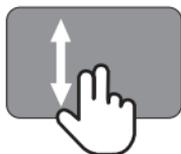
「設定」－「アクセシビリティ」－「タッチ」－「AssistiveTouch」をオンに設定します。



クリック：
1本指でタップする。



ポインターが動く：
1 本指でスライドする。



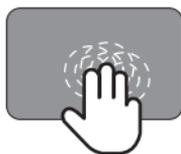
上下にスクロールする：
2 本指を上下にスライドさせると、スクロールできます。



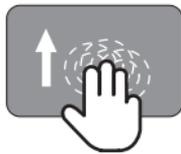
ホーム画面を左右に切り替える：
2 本指で左右にスワイプする。



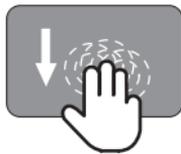
拡大 / 縮小 (Safari のみ)：
2 本指でピンチオープンすると拡大し、ピンチクローズすると縮小する。



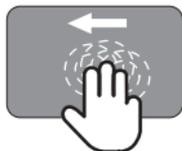
ホームに戻る：
3 本指でタップする (カスタマイズ可能)。



Dock を開く / 閉じる：
3 本指で上にスワイプする。



App スイッチャー画面を開く / 閉じる：
3 本指で下にスワイプする (ホームキーをダブルタッチする)



起動中の App を左に切り替える：
3 本指で左にスワイプする



起動中の App を右に切り替える：
3 本指で右にスワイプする



キャプチャする：
4 本指でタップする。

カスタマイズ設定方法

例 :iPad で 3 本指クリックでホーム画面に戻るに設定する方法 (iPhone もほぼ同様です)。

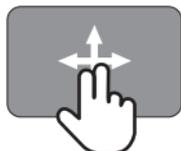
「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」→「AssistiveTouch を【オン】に設定する」→「デバイス」→「Ewin BT Keyboard」→「追加のボタンをカスタマイズ」→「ボタンをカスタマイズ」 「ポンティングデバイスのボタンを押して、アクションを追加します。[キャンセル] という内容のポップアップが出ます。

3 本指でクリックする→ボタンカスタマイズ機能の選択画面が出ます→ホームを選択したら、設定完了します。次にタッチパッドで 3 本指でクリックすると、ホームの画面に戻ります。

Android 端末



マウスの左クリック：
1 本指でタップする。



スクロール：
2 本指を上下にスライドさせると、
スクロールできます。

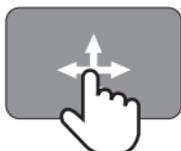


カーソルの移動：
1 本指でスワイプする。

Mac 端末



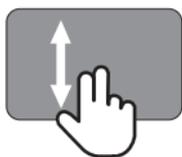
左クリック：
1 本指でタップする (カスタ
マイズ可能)。



カーソルの移動：
1 本指でスライドする。



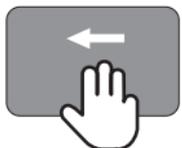
ドラッグ：
1 本指でダブルクリックして押
さえたままで移動する。



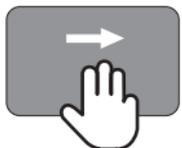
上または下にスクロールする：
2本指で上または下にスワイプする。



拡大 / 縮小 (画像、ブラウザ)：
2本指でピンチオープンすると拡大し、
ピンチクローズすると縮小する。



開いているアプリを左に切り替える：
3本指で左にスワイプする
(cmd+shift+tab)



開いているアプリを右に切り替える：
3本指で右にスワイプす
(cmd+tab)。

※MacBook の OS バージョンによっては一部の操作に相違があるまたは反応しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本製品のタッチパッドのジェスチャーは MacBook 自体のタッチパッドのジェスチャーと違っていただきますので、慣れない場合は MacBook 自体のタッチパッドで操作してください。

タッチパッドに関する注意事項

本製品はタッチパッド機能が付いていますが、一部古い機種や Apple 会社のモバイル端末 (iPhone、iPad) は OS パージョンによって使用上の制限があり、タッチパッドが使えない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

iPad や iPhone でタッチパッドをご利用する前に、下記手順でお使いの端末のタッチパッド機能を有効にしてください。

1. iPad/iPhone の「設定」から【アクセシビリティ】をタップします。
2. 「アクセシビリティ」の下位メニューの「タッチ」をタップします。
3. 「タッチ」の下位メニューの「Assistive Touch」を ON にしたら、iPad 画面に丸型のマウスポインターが表示され、タッチパッドが利用可能です。

下記機種はタッチパッドに適用されていないので、予めご了承ください。

- iOS 13 以上にアップデートできない iPhone シリーズ。
- iPhone6s 前の機種 : iPhone4、iPhone4s、iPhone5 など。
- iPadOS 13 にアップデートできない iPad シリーズ。
- iPad Air2 前の機種 : iPad 第 1 世代、iPad2、iPad3、iPad4、iPad Air 第 1 世代。

ご注意！ お使いの端末の違いによっては、個別の機能ボタンが使用できない場合がございますので予めご了承ください。

タッチパッドに関する問題対処法

問題

1. ご使用前にこのタッチパッド付きキーボードとお手持ちのデバイスを十分ご充電ください。電気不足で動作が不安定になってしまう可能性があります。

2. マウスポインターが表示されない / タッチパッドが反応しません。

対処法

①iOS システムにタッチパッド機能がオンに設定していない可能性がありますので、「設定」－「アクセシビリティ」－「タッチ」－「Assistive Touch」をオンに設定してから動作確認を行ってください。

②OS システムに切替していない可能性がありますので、



を押して、ご利用の OS に応じて正しく切り替えを行い、正常に動作するようご確認ください。

③お使いのデバイスのメモリーはいっぱいである可能性があります。必要ないアプリなどをアンインストールしてメモリーを解放してください。

④iOS 13.4.1 以前のバージョンはタッチパッドに対応しませんので、ご使用の OS バージョンをご確認ください。

⑤キーボードよりタッチパッド機能を禁止している可能性がありますので、一度 Fn+Space キーでタッチパッドの禁止を解除してから動作確認をしてください。

⑥自動的に低消費電力モードに入ります。使用するには、任意のキーを押して、タッチパッドが復帰します。

3. タッチパッドの操作がうまく行かない場合、タッチパッドから指を離してしばらくお待ちください。それもだめなら、ご使用端末または本キーボードを再起動してください。なお、タッチパッド反応が良くない時に保護フィルムを剥がすことをおすすめいたします。

節電モード

キーボードが 10 分間何も操作されない場合

自動的に低消費電力モードに入ります。使用するには、任意のキーを押して、キーボードが復帰します。* スリープモード中はタッチパッドでは復帰できません。

※長時間使用しない場合は、電源スイッチをオフにしてください。バッテリーの消耗を抑えることができます。

キーボードのメンテナンス

1. このキーボードは防水仕様ではないので、液体が入ることを避けてください。でないと、故障が生じる恐れがあります。濡れた手で本製品に触らないでください。液体と湿気のある環境に暴露させないでください。雨に濡れないでください。バスタブ、水槽、サウナ、プール、あるいはスチーム、ウズで使用しないでください。

2. 定期的にキーボードのほこりを掃除機で掃除するか、ヘアドライヤーで吹き飛ばします。長い時間使用しない場合、キーボードを布などで覆います。

3. キーの隙間にある紙くずや髪の毛などの異物を定期的に掃除します。

4. キーボードを持ち運ぶ時、キーは硬いものに重々しくぶつけられることを避けてください。日常使用時に非常に大きい力でキーを押さないでください。キーの故障の原因になります。

5. 安全にお使い頂くために製品を自分で分解、改造、修理しないでください。

6. キーボードはスリープ状態でも、自動的に放電し始めることがありますので、電池の使用時間を長く持つために、ご使用後は必ずキーボードの電源スイッチをオフにしてください。

7. 商品と電池は極端な低温または高温の場所に暴露させないでください。直火に近づかないでください。例えば、ストーブ、ろうそく、暖炉など。

8. 鋭利なものを使用して製品を傷つけないでください。

9. 商品を清潔に保つために柔らかい布で丁寧に拭き取ってください。

10. 溶剤や他の洗剤などは製品を損傷する可能性がありますので、ご注意ください。

11. このキーボードを子供様の手の届かないところに置いてください。

保証書

お客様へ

この度、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。お買い上げ頂いた製品は正常な使用状態で万一故障した場合は、保証書に記載される期間、規定をもとに保証サービスをご提供致します。

保証規定

1. 保証期間は商品のお買い上げ日より12ヶ月間とします。
2. 製品本体のみが保証対象となり、付属品は対象外となります。
3. 次の場合は保証期間内でも保証対象外となります。
 - a. 使用上の誤り、または自ら修理、改造による故障、損傷。
 - b. 保管上、もしくは手入れの不備などによる故障、損傷。
4. 商品についての質問がある場合、商品の不具合を感じた場合、ご連絡ください。商品の不良だと判断致した場合は返金処理をいたします。

アフターサービス

- お買い物相談や製品についての全般的なご相談
EWiNカスタマーサポートセンター

LINE:@350oadfx

返信時間: 平日~

午前:10:00-13:30

午後:15:00-19:00

(祝日・年末年始を除く)



LINE:@350oadfx